

＜第9回 若林地域会議 会議録＞

日 時 令和7年1月24日（金） 19:00～20:45
場 所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 17名
事 務 局 吉澤支所長、中野副支所長、倉地主事

1 会長あいさつ〈省略〉

2 報告事項

(1) 第8回若林地域会議会議録について

高岡支所より報告

- ・安全のみどり線、通学路標識の実施状況について
- ・桜並木の伐採に関する情報について

(2) 自主防災サポーター養成講座 開催報告

高岡支所より報告

- ・講習の内容、アンケート結果、参加人数の男女比等について

(3) 高岡コミセンの市政発信ブースについて（随時更新）

高岡支所より報告

- ・過去、現在のブースの状況について
- ・今後のブースの状況について

〈委 員〉紹介のあったブースの横に第4代豊田市長である中村寿一とトヨタ自動車の創業者である豊田喜一郎の歴史について掲載してあるので、興味がある方はそちらも確認してほしい。

3 協議事項

(1) 令和8年版若林地域防災カレンダー作成に向けた改善案について

高岡支所より説明

- ・令和8年用の防災カレンダーについて協議

OAグループ

- ・カレンダーを大きくして、公共施設に掲示。
- ・停電対策についての記載。
- ・家族の中で誰が確認したのかわかるように、各ページにチェックボックスを設ける。
- ・断水対策や火災予防等、地震のみに特化しないものにする。
- ・災害発生時は自助だが、そのあとに出てくるのは共助なので、共助を促すような記載が必要。
- ・自助では体力が必要になるから健康促進・体力づくりのページも必要。
- ・避難経路が小さく見えづらい。
- ・季節ごとの防災対策。

- ・支援される側のリストを共有。
- ・3月の「建物倒壊危険度」「建物延焼危険度」について、%を重ねて表現しているためわかりづらい。

OBグループ

- ・全体として文字が小さいため、月ごとに大きな目標を立てて、それに対してできたことを書き込みできるようなスタイルにする。
- ・備蓄に関する記載について、多すぎてできないとってしまうため、最低限に絞って掲載すべき。
- ・寝室に靴を置いておくといった身近でできることを記載。
- ・備蓄がなくなってしまったときにどこに行けば何がもらえるのかわかるようにする。
- ・背表紙にある「災害時の連絡先一覧」はとても重要なのに、見る機会がないためページ振りを考える。

OCグループ

- ・「災害時の連絡先一覧」を切り離せる仕様にして、いつでも見れるようにする。
- ・カレンダーとして使用しやすいような形式を考える。
- ・スマホでダウンロードすればいつでも見れるようにする。
- ・毎月のテーマを決めて記載ができるようなスペースがあると良い。
- ・地域の子どもたちに防災に関する絵を描いてもらう、また地域の人たちにどんな情報を掲載してほしいか聞き、地域全体で作り上げる。
- ・付録のシールを付けて、防災訓練等のイベントをシールで貼れるようにすると良い。
- ・1月のページに30年以内に南海トラフ地震が発生する確率が70%~80%とあるが、今は80%で統一しているはずなので変更してほしい。
- ・阪神・淡路大震災の写真を直近の能登半島の写真に変更してほしい。
- ・防災ラジオの宣伝をする。
- ・地震が発生したあとのトラブルについて、火災やケガの対応についての記載。
- ・イラストをより使ったものにする。
- ・8月のページに「~かも」等の表現より、具体的に提示した方が良い。
- ・避難経路のマップが荒いため、見やすくしてほしい。

〈委員〉地図が粗いのは、危険な道が特定できてしまうと良くないためこのようにしてある。全ての意見を反映はできないが、一度検討する。

4 その他

- (1) 親睦会について
副会長より説明

★次回開催

第10回定例会：令和7年3月28日（金）午後7時から 場所：若林交流館多目的ホール